



横浜青葉	
選手名	背番号
都島田山	1
宇鶴山 毅	2
榎奈田 木守	3
伊西三河松	4
森田	5
稲垣	6
菅原	7
小原	8
宮	9
野	10
打	11
前	12
右	13
放	14

6回無死二、三塁、森田の2点打で生還した宇都の迎える横浜青葉ナイン(右)2回、右翼・森田がダイヤモンドキャッチを見せた



好守でエースもり立てた 横浜青葉 快勝発進

▽同
横浜青葉ボーイズ
01101400
10000100
27

【青】森口、松尾・小泉
【港】阿部、安田、大矢・島崎
目森口(青)高橋、島崎(港)
初めての「春全国」を目
指す横浜青葉が初戦に快
勝。不調のエースを好守で
もり立て、攻撃はチャンス
を確実なものにした。

1点を追う2回に6番・小泉のスライズで追いつくと、その裏の守りで右翼・森田が安打性のライナーに飛び込んで好捕。制球に苦しむ先発・森口がこの回を3者凡退に抑え、立ち直るきっかけとなった。3回に3番・原武の適時打で勝ち越し、勝負を決めたのは6回。5番・宇都の適時打で1点を加えてなお無死二、三塁。森田の右前打で2者がかえり、さらに1死三塁から稲垣がスライズを決めた。8度成功させたバントを守りでは3度封じた内容に

梶原政与監督(52)は「練習してきた通りにバントは一発で決め、攻めの守備もできていた」と会心の笑み。攻守に活躍した森田は「難しいフライも絶対にグラウンドへ落とさない気持ちで捕りにいきます。この勝ちを次の横浜泉中央戦につなげたい」と2回戦(11月4日)に意気込んだ。